平成18年度　授　業　計　画

（非常勤講師用）

文　学　部

授業科目	時間割コード	単位数	担当教員	開講年次	学期	曜日・時限	授業形態
視聴覚教育メディア論			久米　弘				

講義題目	視聴覚教育における教師の役割と情報メディアの活用

授業目標

１．メディアの分類、メディアのはたらきについて、初学者に説明できるようになること。
２．課題に対するホームページを介した回答の提出と提出後の再考・再提出により、自らの知識構造を再構造化すること。具体的には、メディアに対する自らの土着の知識・信念体系を自覚し、再構築すること。この回答の提出に際しては、その回答が「公開」されること、特に、自分以外の受講生に読まれることを前提に文章を作成すること。関連して、自らが自由に操作できるホームページのブラウジング環境、そして、電子メールアカウントやユーザーIDを確保し、それなりの技術を習得しておくこと。なお、関連資料については次のURLを参照されたい：
http://www.edu.kyushu-u.ac.jp/html/kyokan/kume/Kamoku.html
http://nosuri.edu.kyushu-u.ac.jp/xio/readonly.html

授業内容

コンピュータを中心とした情報メディアの特長とその活用を中心に講義する。特に、土着の知識・信念体系を中心とした人間の情報処理の特徴、さらに、それらを踏まえた学習環境の整備の観点からメディアについて考えて行くものとする。
(1)コンピュータ技術とその発展
(2)メディアとしてのコンピュータ
(3)情報化社会と情報メディアとしてのネットワーク

キーワード	情報メディア、土着の知識・新年体系、知識の構造化・再構造化
テキスト	なし
参考文献	高桑・遠藤・白鳥「メディアと教育」（日本放送出版協会）
評価方法	XIOに対する課題の提出、並びに、最終試験（筆記）の成績を総合的に評価する。
履修上の指導	指導に際しては、電子メールにてあらかじめ予約すること hkumeedu@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp

別紙【記入要領】により、①～⑨の各項目を記入のうえ、返送願います。